

審査基準兼配点表

審査基準	内訳・評価項目	配点内訳
1. コンセプト・テーマの明確性と一貫性	コンセプト・テーマの明確性	10点
	ストーリー構成・表現の一貫性	10点
2. ターゲット層への訴求方法と効果	ターゲットの明確化・具体的なアプローチ方法の的確さ	10点
	ターゲット層への視覚的・感覚的インパクト	5点
	ターゲット層の心理的・行動的変容、理解促進の期待度	5点
3. 表現手法の独創性・創造性	表現手法とその目的・意図の明確さ	10点
	コンセプトとの整合性	10点
	本提案の独自性・オリジナリティ	10点
4. 制作スケジュール・体制の信頼性	実現可能なスケジュール設計	5点
	制作体制・役割分担の明確性・信頼性	5点
5. 費用対効果・予算の妥当性	見積費用の妥当性・透明性	5点
	費用対効果（期待クオリティ・成果）	5点
6. 過去実績・クリエイティブスキルの証明	過去実績（映像クオリティ・多様性）の評価	5点
	実績からみる創造力・問題解決力・信頼度	5点
合計		100点

<審査基準>

1. コンセプト・テーマの明確性と一貫性
 - 教育プロジェクトの主旨・価値を的確に反映した明確なコンセプト・テーマであるか
 - ストーリーやビジュアル表現に一貫性があり、視聴者に分かりやすく伝わるか
2. ターゲット層への訴求方法と効果
 - 想定するターゲット層（教育関係者、潜在的受講者、協賛候補企業等）に対し、効果的な訴求手法が明示されているか
 - 映像を通じてターゲット層に与える心理的、感情的インパクトや期待される行動変容・理解促進の効果が提示されているか
3. 表現手法の独創性・創造性
 - ナレーション、インタビュー、アニメーション、モーショングラフィックス等の手法が効果的かつ斬新であるか
 - 制作物全体としてのクリエイティブ性や表現力に優れ、他にはない魅力的な映像提案となっているか
4. 制作スケジュール・体制の信頼性
 - 提示された制作スケジュールが現実的かつ明確で、円滑な進行が見込めるか
 - 制作体制（担当者、役割分担、制作フローなど）が明確で、品質および納期遵守に向けた体制が整っているか
5. 費用対効果・予算の妥当性
 - 提示された制作費用が本プロジェクトの要件・期待水準に見合う適正範囲であるか
 - 投資に見合った質の高い成果（映像クオリティ、効果、展開方法）が期待

できるか

6. 過去実績・クリエイティブスキルの証明

- 過去制作実績から、当該チームまたはクリエイターのスキル水準や信頼性が確認できるか
- ポートフォリオやサンプル映像が、今回求めるクオリティ・表現意図に合致しているか